

岡谷市民病院 地域医療 連携だより

令和3年
11月
秋号



岡谷市民病院は「思いやり」を基本理念とし、心温まる患者サービスを提供し、地域の人々に信頼され親しまれる病院をめざします。

～回復期リハビリテーション病棟の紹介～

リハビリテーション科 重松 理



回復期リハビリテーション病棟は、脳血管障害・脊髄損傷・骨折・人工関節などに対する急性期治療が終了しても、後遺症や体力低下により退院が困難な患者さんが、集中した機能回復訓練・日常生活動作(ADL)訓練や多職種による退院支援を受け、自宅退院を目指すための病棟です。最近は一人暮らしの高齢者や、

ご高齢の夫婦のみの世帯が増え、自宅退院するための ADL 能力向上はますます重要となってきています。また、長野県は都会と比べ公共交通機関の利便性が低くマイカー依存度が高いため、80 歳を超えても多くの方が自動車運転継続を希望されていますので、運転に関わる高次脳機能評価や、自動車シミュレーターを用いた運転技能評価も行っています。また、3D 動作分析装置を用いた歩行訓練、嚥下内視鏡検査や嚥下造影検査で評価をしながらの嚥下訓練なども行っています。

当院の回復期リハビリテーション病棟は 45 床で、主な担当医は、専任医師 1 名(リハビリテーション科)、整形外科医師 5 名、脳神経内科医師 2 名で、2020 年度の入院患者さんの内訳は、整形外科疾患が 153 名、脳血管障害が 61 名、循環器疾患が 1 名でした。この中には、脳卒中や大腿骨頸部骨折の地域連携パスにより、他院からご紹介頂いた患者さんも多数含まれています。在宅復帰率は 93.2%となっており、全国の回復期リハビリテーション病棟の平均在宅復帰率 78.6%(2020.4～9)よりかなり良い成績となっています。

ところで、諏訪医療圏の後期高齢者(75 歳以上)の人数は、2030 年頃にピークを迎えると予想されており(国立社会保障・人口問題研究所 2018 年 3 月推計)、2015 年を 100 とする医療介護需要予測指数では、2030 年の医療需要指数が 99、介護需要指数は 121 と介護需要の増加が見込まれています(日本医師会 地域医療情報システム)。

その様な状況下において、自宅退院する患者さんの自立度を上げることは、ご家族の負担を軽減するだけでなく、諏訪医療圏の居宅介護サービスの担い手不足や介護の質の低下を防ぐためにも重要と思われ、今後も回復期リハビリテーション病棟の役割として努力して参ります。また、退院後はかかりつけの先生にフォローをお願いすることが多いのですが、回復期病棟を退院した患者さんに関連し何かお気づきの事がありましたら、ご意見やご指導など宜しく願い申し上げます。





面会(お見舞い)について

11月現在、当院では「面会制限」とし、ご家族以外の方の面会(お見舞い)をお断りしています。面会できる方は、①「家族用入館許可証」をお持ちのご家族。ただし、1回2名まで、週2回以内。② 医師からの病状説明等をするために、当院から来院をお願いした方。③ 入院日とその翌日、手術日とその翌日、退院日等に医師が付き添いや待機をお願いした方。以上ですが、15歳(中学生)以下の方、また、発熱や咳など症状がある方、体調不良の方の面会はお断りいたします。 面会方法、注意事項等詳細は病院ホームページ、入院案内(入院時のしおり)の折り込みに載っています。ご確認ください。

※多職種で取り組んでいるチームの紹介



栄養サポートチーム (NST)

1970年代、アメリカ・シカゴで始まったとされるNSTとは、Nutrition Support Teamの頭文字で、栄養管理チームのことです。病院において、治療の根底にあるのが栄養管理であると考え、院長直属のチームとして患者さんの栄養をサポートすることがチームの目的です。

岡谷市民病院は、NST稼働施設認定・専門療法士認定教育施設の認定を受けて活動を継続しています。

患者さんに適切な栄養管理が行われるように、NST認定医の澤野紳二医師・各部所からの委員を中心に、入院患者さんの栄養状態を把握し、低栄養のリスクがある患者さんの抽出、栄養管理について指導・提言を行っています。

毎週水曜日には、NST認定医、NST専門療法士の資格取得者(看護師・薬剤師・管理栄養士・臨床検査技師・歯科衛生士)を中心に対象患者さんの栄養管理方法についてのカンファレンスを行ってから、病棟の看護師と共に患者さんのベッドサイドへの回診を行っています。

例年、地域連携室と協同で院外・院内合同のNST研修会を開催していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大のため開催出来ない状態が続いています。退院される患者さんでNSTが介入していた場合には栄養に関する情報を栄養サマリーとして退院先の施設にお伝えするなど「地域連携の充実」も活動目標に掲げています。

今後も栄養管理の充実が治療の達成や患者さんのQOLの向上に寄与出来る様に活動していきたく思います。



NST回診の様子



院外・院内合同NST研修会の様子



岡谷市民病院 地域医療連携室

〒394-8512 長野県岡谷市本町4-11-33

TEL : 0266-23-8000 (代表)
0266-23-8003 (直通)

FAX : 0266-23-8011 (直通)

予約センター(紹介患者予約・再診予約変更)

電話 0266-23-0489(おーよやく) 月~金 8:30~17:00

FAX 0266-23-8011

岡谷市民病院 紹介

検索

